

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の効果検証

No	事業名 (所管課)	事業の目的・効果	事業始期	事業終期	事業費 (千円)	実施状況	成果及び評価
4-1	議事録作成支援システム購入	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により議会の傍聴を控える市民に対し、迅速に会議録を作成し公開するため、手作業で行っている会議音声の文字起こしを議事録作成支援システムにより行うことにより効率的に作成し、市民等への迅速な情報提供に資するものとする。	R4.5	R4.9	3,353,900	議事録作成支援システム用のパソコン等の購入	議事録作成の効率化により、感染症対策も備えた市民等への迅速な情報提供体制が確立された。
4-2	阿久根市プレミアム付商品券事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、原油価格・物価高騰等に直面する市内事業者や市民生活を支援するため、市民を対象とした市内事業所で使用できるプレミアム付きの商品券を発行し、市民の消費行動を喚起し市内経済の活性化を図る。 【当初】1万円分の商品券を3千円で販売	R4.4	R5.3	173,026,561	・商品券発行費用 20,000セット ・事務費（消耗品費、郵便料、手数料等）	消費喚起につながり、市内経済の活性化に寄与した。
4-3	新型コロナウイルス感染症対策時短要請協力金事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による、鹿児島県のまん延防止等重点措置の適用により、飲食店への営業時間短縮に伴い、要請に協力した飲食店に対して、国・県・市の一定の負担により協力金を支給し飲食店を支援する。 営業時間短縮要請期間：令和4年1月27日～2月20日（25日間） 協力金負担割合：国8割，県1割，市1割	R4.11	R4.11	6,652,000	・市内飲食店92店舗	まん延防止等重点措置の適用による営業時間の短縮要請に応じた事業者に協力金を支給にすることより、地域における感染防止対策に寄与した。
4-4	新型コロナウイルス感染症対策時短要請協力金事業（期間延長分）	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による、鹿児島県のまん延防止等重点措置の適用により、飲食店への営業時間短縮に伴い、要請に協力した飲食店に対して、国・県・市の一定の負担により協力金を支給し飲食店を支援する。 営業時間短縮要請期間：令和4年2月21日～3月6日（14日間） 協力金負担割合：国8割，県1割，市1割	R4.11	R4.11	3,697,000	・市内飲食店92店舗	まん延防止等重点措置の適用による営業時間の短縮要請に応じた事業者に協力金を支給にすることより、地域における感染防止対策に寄与した。
4-5	タクシー事業者等事業継続支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、鹿児島県のまん延防止等重点措置の適用により、飲食店への営業時間短縮に伴い、深刻な影響を受けるタクシー事業者、自動車運転代行業者を支援し、事業継続に資するため、事業継続支援給付金を支給する。	R4.4	R4.5	3,061,344	・タクシー事業者（2事業者） ・自動車運転代行事業者（4事業者）	まん延防止等重点措置の適用による飲食店への営業時間の短縮要請に伴い、事業活動に影響を受けている事業者に対し、事業継続のための一定の支援が図られた。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の効果検証

No	事業名 (所管課)	事業の目的・効果	事業始期	事業終期	事業費 (千円)	実施状況	成果及び評価
4-6	酒類販売事業者等事業継続支援 給付金事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による、鹿児島県のまん延防止等重点措置の適用により、飲食店への営業時間短縮に伴い、深刻な影響を受ける酒類販売事業者等を支援し、事業継続に資するため、事業継続支援給付金を支給する。 ・消耗品 ・役務費 ・事業継続支援給付金 酒類販売事業者（3事業者）、酒類製造事業者（2業者）	R4.4	R4.7	2,964,865	・酒類販売事業者（3事業者） ・酒類製造事業者（2業者）	まん延防止等重点措置の適用による飲食店への営業時間の短縮要請に伴い、事業活動に影響を受けている事業者に対し、事業継続のための一定の支援が図られた。
4-7	宿泊事業者事業継続支援給付金 事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、宿泊客数が減少し、事業活動に支障が生じている市内宿泊事業者の事業の継続を支援するため、事業継続支援給付金を支給する。	R4.4	R4.7	8,997,874	・市内宿泊事業者（15施設）	まん延防止等重点措置の適用による飲食店への営業時間の短縮要請に伴い、事業活動に影響を受けている事業者に対し、事業継続のための一定の支援が図られた。
4-8	阿久根市プレミアム付商品券事業 （物価高騰分）	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、原油価格・物価高騰等に直面する市内事業者や市民生活を支援するため、市民を対象とした市内事業所で使用できるプレミアム付きの商品券を発行し、市民の消費行動を喚起し市内経済の活性化を図る。 【変更】商品券の当初の販売金額を1千円に値下げし、差額のプレミアム分を交付対象経費とする。	R4.4	R5.3	40,000,000	・商品券発行費用 20,000セット ・事務費（消耗品費、郵便料、手数料等）	消費喚起につながり、市内経済の活性化に寄与した。
4-9	自主運行系路線バス支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、原油価格・物価高騰等に直面し、厳しい経営状況におかれているバス事業者の事業継続を支援するため給付金を支給する。	R4.8	R4.8	660,000	・路線バス事業者（1社）	原油価格・物価高騰等に直面し、厳しい経営状況におかれているバス事業者に対し、事業継続のための一定の支援が図られた。
4-10	学校給食費負担軽減対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響により食材費等が高騰する中、子育て世帯への経済的負担の軽減を図り、安定した質の高い給食を継続して提供するため、給食費相当額を助成する。（教職員分は除く）	R4.8	R5.3	19,058,159	・学校給食運営委員会	食材費等が高騰する中、補助を通じ子育て世帯への経済的負担の軽減が図られたほか、安定した質の高い給食が提供できた。
4-11	小中学校感染症対策備品等購入	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底し、市内小中学校における安心安全な教育環境の充実を図るため、感染防止対策用の備品等を購入する。	R4.7	R5.3	41,933,958	・消毒液132本 ・消毒ポンプ92台 ・非接触型水栓取替572台 ・空気清浄機142台 など	感染症対策に対応した環境整備が図られ、安心安全の確保に寄与した。
4-12	新型コロナウイルス感染症対策 事業（WEB会議用ノートパソコン 購入）	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策としてWEB会議方式による開催方法に移行している現状を踏まえ、業務の円滑化、各種研修会等への参加の機会を確保するための環境整備を図るもの。	R4.10	R4.11	526,350	・WEB会議用ノートパソコン5台	感染症対策を踏まえた業務の円滑化及び効率化に資する環境整備が図られた。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の効果検証

No	事業名 (所管課)	事業の目的・効果	事業始期	事業終期	事業費 (千円)	実施状況	成果及び評価
4-13	新型コロナウイルス感染症対策事業（選挙用アクリル板購入）	各投票所における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底し、選挙人及び従事者の安全を確保するとともに、円滑な投票事務の執行のための環境整備を図るもの。	R4.10	R4.11	284.350	・アクリル板50組	感染症対策に対応した環境整備が図られ、安心安全の確保に寄与した。
4-14	保育所等給食支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、原油価格・物価高騰等に直面する子育て世帯の経済的負担の軽減を図るとともに、安定した給食の提供が継続されるよう保育所等に対して必要な経費を支援するもの。	R5.3	R5.3	4,723,000	・市内保育所等7施設	物価高騰等に直面する子育て世帯の経済的負担の軽減とともに安定した給食の提供が継続して図られた。
4-15	新型コロナウイルス感染症対策事業（指定ごみ袋交付）	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、原油価格・物価高騰等に直面する市民の経済的負担の軽減を図るため、市指定ごみ袋を無料で配布するとともに、ごみ分別の意識向上を併せて図る。	R4.10	R5.2	4,548,551	・339,000枚（引き換えたごみ袋の枚数）	物価高騰等に直面する市民の経済的負担の軽減とともに市指定ごみ袋を無料で配布することにより、ごみ分別の意識向上が図られた。
4-16	施設園芸農家用燃油価格高騰対策支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、原油価格・物価高騰等に直面し、経営費に占める燃料費の割合が高い市内の施設園芸農家の安定的な経営に資するため、購入した燃料費の一部を補助するもの。	R5.2	R5.3	825,800	・市内農業者31人	燃料費の一部補助により、市内施設園芸農家の負担軽減と経営の安定化が図られた。
4-17	肥料価格高騰対策支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、原油価格・物価高騰等に直面する市内農家の安定的な経営に資するため、肥料購入費用の一部を補助するもの。	R4.12	R5.3	11,331,800	・市内農業者50人（団体を含む。）	肥料購入費用の一部補助により、市内農家の負担軽減と経営の安定化が図られた。
4-18	配合飼料価格安定制度積立金助成制度	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、原油価格・物価高騰等に直面し、配合飼料価格の上昇による畜産経営者の負担を軽減するため、配合飼料価格安定制度積立金における畜産経営者負担分の一部を補助するもの。	R5.2	R5.3	3,584,200	・市内畜産農家25人	配合飼料価格安定制度積立金における畜産経営者負担分の一部補助により、畜産経営者の負担軽減と経営の安定化が図られた。
4-19	漁業用燃油価格高騰対策支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、原油価格・物価高騰等に直面する市内漁業者の負担軽減と安定的な経営に資するため、購入した燃料費の一部を補助するもの。	R4.10	R5.3	9,376,675	・市内漁業者166人	燃料費の一部補助により、市内漁業者の負担軽減と経営の安定化に寄与した。
4-20	産業祭送料支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている特産品等販売事業者を支援するため、阿久根市産業祭の開催時において購入された商品の発送料を補助し、本市特産品の消費拡大及び認知向上並びに本市の経済及び産業の活性化を図る。	R4.10	R5.3	1,352,142	・補助件数1,022件。市産業祭開催に係る負担金（会場で購入された市内特産品購を市外に発送する場合の送料費用補助）	産業祭の開催を通じた特産品等販売事業者への支援が図られ、特産品等の認知向上と市内経済の活性化に寄与した。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の効果検証

No	事業名 (所管課)	事業の目的・効果	事業始期	事業終期	事業費 (千円)	実施状況	成果及び評価
4-21	特産品等流通促進支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として各種催事等の中止・縮小が余儀なくされる中、購入された商品の送料を補助し、本市特産品の消費拡大及び認知向上並びに本市の経済及び産業の活性化を図る。	R4.10	R5.3	35,611,407	・購入された市内特産品を送送する場合の送料費用補助及び事務費	事業者への支援を通じ、市内特産品の流通促進等市内経済の活性化に寄与した。
4-22	阿久根市プレミアム付商品券事業（重点交付金分）	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、原油価格・物価高騰等に直面する市内事業者や市民生活を支援するため、市民を対象とした市内事業所で使用できるプレミアム付きの商品券を発行し、市民の消費行動を喚起し市内経済の活性化を図る。 【重点交付金を活用した商品券の追加販売】	R4.4	R5.3	95,345,984	・商品券発行費用 20,000セット ・事務費（消耗品費、郵便料、手数料等）	消費喚起につながり、市内経済の活性化に寄与した。